

2025年度

大須文庫 調査研究 報告会

第6回 名古屋大学文化遺産学セミナー

事前申込不要

2026年3月24日 火 13:30 開始

名古屋大学文系総合館7階 カンファレンスホール

地下鉄名城線「名古屋大学」駅1番出口から西へ3分

<https://www.nagoya-u.ac.jp/upload/20140421map.pdf>



開会挨拶 周藤 芳幸(名古屋大学CHTセンター長)

第一部 報告

郭 佳寧(名古屋大学CHT)

『大須文庫通信』の発刊について

調査の進捗報告と断簡データベースについて

鳥居 和之(大須文庫)

断簡の中に因明三十三過記・紙背文書を確認

黑板新目録の出現

第二部 研究発表

大東 敬明(國學院大学)

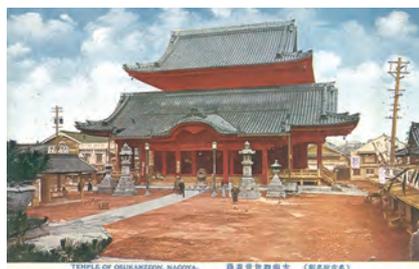
『日本記三輪流』と御流神道

米澤 貴紀(名城大学)

大須観音本堂について—江戸後期・近代を中心に—

木村 慎平(名古屋市博物館)

大須観音境内の明治維新



主催：名古屋大学人文学研究科附属人類文化遺産テキスト学研究センター
問合せ：guo.jianing.n3@f.mail.nagoya-u.ac.jp

科学研究費補助金・挑戦的研究(萌芽)「明治以降の大須観音の歴史解明：近代都市部における民衆と仏教の関係の再考にむけて」(25K21865、代表研究者：吉田早悠里)
2025年度名古屋大学人文学研究科プロジェクト『大須学』創生プロジェクト—人文学研究・教育における寺院資料の活用に向けて—